

形成外科学

【原著論文】

- 1) Takushima A, Harii K, Okazaki M, Ohura N, Asato H: Availability of latissimus dorsi minigraft in smile reconstruction for incomplete facial paralysis: quantitative assesment based on the optical flow method. *Plast Reconstr Surg* 123(4): 1198-1208, 2009.
- 2) 舘下 亨, 上田和毅, 梶川明義, 廣瀬太郎, 鈴木康俊: 皮膚硬度計による癍痕動態の追跡. *日本シミュレーション外科学会誌* 17(1): 1-5, 2009.
- 3) 朝戸裕貴, 鈴木康俊: 生体肝移植術における肝動脈再建－吻合手技の工夫－. *形成外科* 52(7): 769-773, 2009.
- 4) 朝戸裕貴: 私の手術と合併症回避のコツ 小耳症に対する肋軟骨移植術. *形成外科* 52(10): 1219-1227, 2009.
- 5) 多久嶋亮彦, 朝戸裕貴, 上田和毅, 波利井清紀: 小児の顔面神経麻痺に対する手術治療. *Facial N Research* 29: 11-15, 2009.
- 6) 鈴木康俊, 朝戸裕貴: 顔面神経麻痺後遺症に対する手術的アプローチ - 顔面拘縮・病的共同運動・顔面非対称の治療 -. *Facial N Research* 29: 22-24, 2009.

【症例報告】

- 1) 倉林孝之, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 水口 敬, 梅川浩平, 沖 正直: 頬骨弓に発生した骨腫の1例. *日頭顎顔会誌* 25(1): 25-31, 2009.

【総説等】

- 1) 朝戸裕貴: 耳介奇形, 小耳症に対する形成手術. *JOHNS* 25(1): 81-84, 2009.
- 2) 鈴木康俊, 朝戸裕貴, 上田和毅: ケロイド・肥厚性癍痕の治療効果判定における皮膚硬度測定の有用性. 第14回ケロイド・肥厚性癍痕研究会記録集: 86-92, 2009.
- 3) 朝戸裕貴, 福田憲翁: 遊離空腸移植による音声再建. *医学のあゆみ* 230(4): 304-305, 2009.

【学術書】

- 1) 加我君孝, 竹腰英樹, 松永達雄, 朝戸裕貴: 小耳症・外耳道閉鎖. 日本小児耳鼻咽喉科学会編, 小児耳鼻咽喉科診療指針. 金原出版. pp.101-113, 2009.
- 2) 朝戸裕貴. 朝戸裕貴, 加我君孝編, 小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建. 金原出版. 2009.
- 3) 朝戸裕貴: 手術時期と適応の決定. 朝戸裕貴, 加我君孝編, 小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建. 金原出版. pp.55-58, 2009.
- 4) 朝戸裕貴: 合同手術における耳介挙上術. 朝戸裕貴, 加我君孝編, 小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建. 金原出版. pp.73-81, 2009.
- 5) 朝戸裕貴: 耳介プロテーゼの問題点. 朝戸裕貴, 加我君孝編, 小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建. 金原出版. pp.148-149, 2009.
- 6) 鈴木康俊: 形状の分類 (耳介・外耳道). 朝戸裕貴, 加我君孝編, 小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建. 金原出版. pp.17-19, 2009.

- 7) 福田憲翁： 自立支援医療（育成医療）．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.127-131, 2009.
- 8) 野村紘史： 肋軟骨採取部位の胸郭変形．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.102-105, 2009.
- 9) 梅川浩平： 再建耳介の位置の決定．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.41-44, 2009.
- 10) 沖 正直： 肋軟骨の発達．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.38-40, 2009.
- 11) 倉林孝之： 耳介の処置．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.107-112, 2009.
- 12) 水口 敬： 皮膚壊死．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.96-97, 2009.
- 13) 尾野村麻以： 脱毛．朝戸裕貴，加我君孝編，小耳症・外耳道閉鎖症に対する機能と形態の再建．金原出版．pp.115-119, 2009.

【研究報告等】

- 1) 朝戸裕貴： エキスパンダー併用乳房再建例における整容的評価について．厚生労働科学研究費補助金がん臨床研究事業 生存率とQOLの向上を目指したがん切除後の形成再建手技の標準化に関する研究 平成19年度総括・分担研究報告書．pp.13-14, 2008.

【学会・研究会発表】

- 1) 朝戸裕貴： 顔面神経麻痺と小耳症の形成外科的治療．日耳鼻埼玉県地方部会・埼玉県耳鼻咽喉科医会学術集会，さいたま，2009-2-8.
- 2) 朝戸裕貴： ここまで治る小児の形成外科．平成21年度栃木県小児保健会総会・研修会，壬生，2009-7-4.
- 3) 鈴木康俊： 在宅で行う褥瘡処置．日本褥瘡学会関東甲信越地方会第6回栃木県支部講演会，壬生，2009-9-26.
- 4) Takushima A, Okazaki M, Asato H, Harii K: Comparison of one- and two-stage reconstruction in the treatment of established facial paralysis. Panel Discussion- Facial Reanimation, 5th congress of the world society for reconstructive microsurgery, Okinawa, 2009-6-25-27.
- 5) Asato H: Esthetic evaluation of reconstructed breast with free TRAM/DIEP flap after expansion of breast skin. Panel- Breast reconstruction, The 10th congress of the international confederation for plastic and reconstructive surgery -asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.
- 6) 朝戸裕貴： 皮弁移植による乳房再建の術後評価について．シンポジウムⅢ 皮弁移植を考える - 手技の再考・評価法の確立 - ，第52回日本形成外科学会総会・学術集会，横浜，2009-4-22-24.
- 7) 武石明精，朝戸裕貴，大慈弥裕之，佐武利彦，野平久仁彦，矢野健二： 乳房再建：集計．シンポジウムⅢ 皮弁移植を考える - 手技の再考・評価法の確立 - ，第53回日本形成外科学会総会・学術集会，横浜，2009-4-22-24.
- 8) 多久嶋亮彦，岡崎 睦，大浦紀彦，朝戸裕貴，波利井清紀： 神経・血管柄付き遊離筋肉移植術を用いた「笑い」の再建．パネルディスカッションⅠ 顔面神経麻痺の再建 - より自然な動きを求めて - ，第52回日本形成外科学会総会・学術集会，横浜，2009-4-22-24.
- 9) 鈴木康俊，朝戸裕貴： 顔面神経麻痺後遺症に対する手術的アプローチ - 顔面拘縮・病的共同運動・

顔面非対称の治療 - . シンポジウム 顔面神経麻痺後遺症のマネジメント, 第32回日本顔面神経研究会, 淡路, 2009-6-4-5.

- 10) 梅川浩平, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 水口 敬, 野村紘史, 倉林孝之, 福田憲翁, 沖 正直: 微小血管吻合における内シヤント設置術の教育的効果について. 主題 血管神経吻合・皮弁挙上のトレーニング法, 第36回日本マイクロサージャリー学会, 徳島, 2009-10-22-23.
- 11) 野村紘史, 朝戸裕貴, 倉林孝之, 尾野村麻以, 今泉 督, 松野健二郎: 皮弁挙上操作の研修における fresh cadaver dissection の役割. 主題 血管神経吻合・皮弁挙上のトレーニング法, 第36回日本マイクロサージャリー学会, 徳島, 2009-10-22-23.
- 12) 朝戸裕貴, 加地展之, 三苦葉子, 鈴木康俊, 福田憲翁: 肋軟骨移植術における手術手技のポイント. パネルディスカッション 小耳症の手術 最近の進歩, 第27回日本頭蓋顎顔面外科学会, 東京, 2009-11-19-20.
- 13) Suzuki Y, Asato H, Fukuda N, Oki M, Umekawa K: Wound Infection on the midline of the back treated using a free flap with recipient vessels from the abdomen. 5th congress of the world society for reconstructive microsurgery, Okinawa, 2009-6-25-27.
- 14) Oki M, Asato H, Suzuki Y, Okazaki M, Takushima A, Harii K: Reconstruction of extensive oromandibular defects - combined rectus abdominis musculocutaneous flap and vascularized fibula bone graft. 5th congress of the world society for reconstructive microsurgery, Okinawa, 2009-6-25-27.
- 15) Nomura H, Asato H, Kaji N, Okazaki M, Umekawa K, Zaha H: Breast reconstruction with muscle-sparing free transverse rectus abdominis musculocutaneous flap transfer after expansion of breast skin with tissue expander. 5th congress of the world society for reconstructive microsurgery, Okinawa, 2009-6-25-27.
- 16) Umekawa K, Asato H, Kaji N: Reconstruction of a lower extremity with a free deep inferior epigastric perforator flap transfer in arteriovenous malformation patient. Case report. 5th congress of the world society for reconstructive microsurgery, Okinawa, 2009-6-25-27.
- 17) Asato H, Kaga K, Takegoshi H, Suzuki Y, Kaji N, Mitoma Y: Ten years experience of otoplasty combined with ear canal plasty for microtia patients. The 10th congress of the international confederation for plastic and reconstructive surgery -asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.
- 18) Asato H, Suzuki Y, Takushima A, Harii K, Okazaki M: Divided latissimus dorsi transplantation for reanimation of paralyzed face. The 10th congress of the international confederation for plastic and reconstructive surgery -asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.
- 19) Suzuki Y, Asato H, Fukuda N, Mizuguchi K, Nomura H, Umekawa K, Oki M, Kurabayashi T: End-to side lymphaticovenous anastomoses for a lymphedema of extremities. The 10th congress of the international confederation for plastic and reconstructive surgery -asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.
- 20) Oki M, Asato H, Suzuki Y, Fukuda N, Mizuguchi K, Nomura H, Umekawa K, Kurabayashi T, Onomura M, Watanabe M: Multiple-stage cranial reconstruction using free musculocutaneous flap transfer and a hydroxyapatite cement implant. The 10th congress of the international confederation for plastic and reconstructive surgery -asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.
- 21) Nomura H, Asato H, Umekawa K, Kaji N, Oki M, Zaha H: Breast reconstruction with muscle sparing free transverse rectus abdominis musculocutaneous flap transfer after expansion of breast skin with tissue expander. The 10th congress of the international confederation for

plastic and reconstructive surgery –asian pacific section, Tokyo, 2009-10-8-10.

- 22) 尾野村麻以, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 沖 正直, 梅川浩平, 岡崎 睦: 深部静脈を recipient vein とした遊離皮弁による下腿静脈うっ血性潰瘍の治療経験. 第1回日本創傷外科学会総会・学術集会, 東京, 2009-1-16-17.
- 23) 上西昭子, 佐々木京子, 上野紫穂, 三枝紀子, 内田源太郎, 朝戸裕貴, 波利井清紀: A群溶血性レンサ球菌咽頭炎の家族内感染に起因した壊死性筋膜炎の1例. 第1回日本創傷外科学会総会・学術集会, 東京, 2009-1-16-17.
- 24) 水口 敬, 朝戸裕貴, 大和田葉子, 篠原真咲: 脆弱な皮膚における創傷被覆材の選択と使用方法の工夫～劣性栄養障害型先天性表皮水疱症における使用経験～. 第1回日本創傷外科学会総会・学術集会, 東京, 2009-1-16-17.
- 25) 津田祐輔, 佐々木京子, 木下佳保里, 上原恵理, 朝戸裕貴: 熱傷による足関節部の腱露出創に対し全層植皮による被覆が奏功した1例. 東京大学医学部形成外科学教室第20回同門学術集会, 東京, 2009-1-31.
- 26) 福田憲翁, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 水口 敬, 野村紘史, 沖 正直, 倉林孝之, 尾野村麻以, 梅川浩平: 気管孔の縮小術を要した音声再建の1例. 東京大学医学部形成外科学教室第20回同門学術集会, 東京, 2009-1-31.
- 27) 野村紘史, 朝戸裕貴, 梅川浩平, 加地展之: 皮膚拡張後の筋体温存遊離腹直筋皮弁移植術における適応と再建 strategy. 第52回日本形成外科学会総会・学術集会, 横浜, 2009-4-22-24.
- 28) 鈴木康俊, 朝戸裕貴, 福田憲翁, 梅川浩平, 沖 正直, 倉林孝之: 腹部に移植床血管を求めた free flap による腰背部正中異物感染創の治療経験. 第52回日本形成外科学会総会・学術集会, 横浜, 2009-4-22-24.
- 29) 沖 正直, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 水口 敬, 野村紘史, 倉林孝之, 尾野村麻以: 形成外科における内シヤント造設術～当科における試み～. 第52回日本形成外科学会総会・学術集会, 横浜, 2009-4-22-24.
- 30) 梅川浩平, 朝戸裕貴, 野村紘史, 岡崎 睦, 岩本 拓: quadrapod cage flap (仮称) による乳頭再建の試み. 第52回日本形成外科学会総会・学術集会, 横浜, 2009-4-22-24.
- 31) 水口 敬, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 野村紘史, 沖 正直, 倉林孝之, 尾野村麻以: 腹壁全層欠損に対してゴアテックスメッシュを使用した腹壁巨大 solitary fibrous tumor の一例. 第52回日本形成外科学会総会・学術集会, 横浜, 2009-4-22-24.
- 32) 渡邊未来子, 野村紘史, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 水口 敬, 沖 正直, 倉林孝之, 尾野村麻以: 小耳症術後に環軸椎回旋位固定を生じ Klippel-Feil 症候群と診断された1例. 第9回とちぎ形成外科懇話会, 宇都宮, 2009-5-22.
- 33) 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 多久嶋亮彦, 波利井清紀: 二分割広背筋移植による顔面神経麻痺動的再建術の検討. 第32回日本顔面神経研究会, 淡路, 2009-6-4-5.
- 34) 藤澤大輔, 長谷川雅弘, 川手浩史, 松峯 元, 藤原 修, 野元清子, 森岡康祐, 佐々木健司, 野崎幹弘: 化学損傷を伴った硫化水素中毒の1例. 第35回日本熱傷学会総会・学術集会, 東京, 2009-6-4-5.
- 35) 福田憲翁, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 水口 敬, 野村紘史, 沖 正直, 倉林孝之, 尾野村麻以: 熱傷後の肥厚性瘢痕に対する圧迫療法の工夫. 第35回日本熱傷学会総会・学術集会, 東京, 2009-6-4-5.
- 36) 倉林孝之, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 水口 敬, 野村紘史, 沖 正直, 尾野村麻以: 遊離皮弁移植による頭頸部癌再建症例の検討. 第33回日本頭頸部癌学会, 札幌, 2009-6-10-12.
- 37) 林田志峯, 庄田亜紀子, 根岸正実, 多田和美, 大島教子, 渡辺 博, 深澤一雄, 倉林孝之, 朝戸裕貴, 稲葉憲之: 術後ドレナージにより創部 MRSA 感染を起こし, 形成手術を必要とした一例. 第27回日本産婦人科感染症研究会学術講演会, 宇都宮, 2009-6-20.
- 38) 多久嶋亮彦, 朝戸裕貴, 大浦紀彦, 波利井清紀: 複数の筋肉移植による顔面神経麻痺に対する動的再建術の評価. 第36回日本マイクロサージャリー学会, 徳島, 2009-10-22-23.

- 39) 野村紘史, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 沖 正直, 梅川浩平, 倉林孝之: MDCT 画像データによる人口頭蓋骨の容積・距離シミュレーション. 第19回日本シミュレーション外科学会, 東京, 2009-10-31.
- 40) 倉林孝之, 朝戸裕貴, 鈴木康俊: 治療に難渋した胸部難治性潰瘍の1例. 第10回とちぎ形成外科懇話会, 宇都宮, 2009-11-13.
- 41) 福田憲翁: 市販のウレタンスポンジを用いた皮弁デザインのシミュレーション. 第10回とちぎ形成外科懇話会, 宇都宮, 2009-11-13.
- 42) 沖 正直, 朝戸裕貴, 鈴木康俊, 福田憲翁, 野村紘史, 梅川浩平, 倉林孝之, 尾野村麻以, 渡邊未来子: 頭蓋骨欠損に対する, 遊離筋皮弁移植とハイドロキシアパタイト製人工骨を用いた多段階再建法. 第27回日本頭蓋顎顔面外科学会, 東京, 2009-11-19-20.
- 43) 32) 田村亮介, 牧口貴哉, 片岡千絵子, 細島 淳, 朝戸裕貴: 眼瞼痙攣を伴った非瘢痕性上眼瞼外反症の治療経験. 第27回日本頭蓋顎顔面外科学会, 東京, 2009-11-19-20.
- 44) 福田憲翁, 鈴木康俊, 朝戸裕貴: 弾性装具による四肢熱傷後肥厚性瘢痕の治療. 第37回獨協医学会, 壬生, 2009-12-5.

【テレビ・ラジオ等】

- 1) 朝戸裕貴: 形成外科とは. 教えてドクター, 栃木放送, 2009-1-9.
- 2) 朝戸裕貴: 形成外科で扱う先天性疾患について. 教えてドクター, 栃木放送, 2009-1-16.
- 3) 朝戸裕貴: 形成外科で扱う後天性疾患について. 教えてドクター, 栃木放送, 2009-1-23.
- 4) 朝戸裕貴: マイクロサージャリーについて. 教えてドクター, 栃木放送, 2009-1-30.